

国保ヘルスアップモデル事業
—指定市町村概況票—

1. 概況(平成 16 年 4 月 1 日現在)			
総人口	4,329 人	国保被保険者数	2,071 人
	(うち 40~64 歳人口 1,350 人)		(うち 40~64 歳 483人)
	(うち 65 歳以上人口 1,717 人)		(うち 65 歳以上 1,353人)
	(うち 75 歳以上人口 940 人)		(うち 75 歳以上 717人)

2. 市町村の健康に関する対応					
関係機関 スタッフ状況	部署名	スタッフ状況(上段:常勤、下段:非常勤)			
		事務職員	保健師	栄養士	その他
	国民健康保険関連部署 (住民生活 課)	2人	人	人	人
		1人	人	人	人
	健康づくり部署 (福祉保健 課)	2人	2人	人	人
		1人	人	人	人
	その他 (国保保健福祉総合施設 あんしん)	1人	1人	人	人
		1人	人	人	人

<p>現在実施しているヘルスアップモデル事業以外の健康づくりに関する保健事業</p>	<p>母子保健事業—健康診査(4・9ヶ月健診・1歳半・2歳半健診・3歳児健診) 健康相談(すこやか相談) 健康教育(母親学級・赤ちゃんランド・子育て支援センター共催事業) グループ支援 (たんぽぽの会・そばの会) その他支援事業(妊婦交通費助成・チャイルドシート貸し出し事業)</p> <p>健康づくり事業—健康診査(ハッピー健診) 健康教育(糖尿病教室・健診フォロー教室 ハッピーコース) 地区活動(ヘルスメイトによる地区食生活改善活動)</p> <p>高齢者保健事業 健康相談(いきいきふれあい事業15地区集会所活動) (介護予防事業)—健康教育(痴呆予防教室ぬくい塾・元気な地域づくりリーダー養成塾・冬季シニア学習講座) グループ支援(老人ボケの人を支える家族の会)</p> <p>精神保健福祉事業—健康教育 (ソーシャルクラブ・障害者の暮らしやすい町づくり講演会) 健康相談 (作業所通所者) グループ支援 (家族会四つ葉会)</p> <p>歯科保健事業—健康診査(1歳半・2歳半健診、3歳児健診、中高年歯科検診) (歯科保健センター)健康教育(保育所巡回 ブラッシング教室、高齢者お口の健康教室、運動講座ブラッシング教室、学童ブラッシング教室) 健康相談 (乳幼児すこやか相談、ハッピー健診個別指導) フッ素塗布(乳幼児健診時に実施) 寝たきり等要介護者の訪問口腔ケア事業</p>
<p>市町村内の健康増進のための資源状況</p>	<p>あり・なし (ありの場合は施設名を記入してください)</p>
<p>健康増進計画の策定時期</p>	<p>未策定 2004(平成16)年度策定予定</p>

3. 市町村の健康状況と課題		
基本健診	1) 受診者数 (平成15年度実績)	対象者数: 3,262 人(うち国保被保険者数: 1,836人) 受診者数: 972 人(うち国保被保険者数: 583人)
	2) 基本健診からみた課題	<ul style="list-style-type: none"> * BMI では男女とも全体の2割に軽度肥満(25.0~29.9)がみられる * 血圧は、全体の45%が有所見者で男女とも年齢とともに最大血圧が上昇し男性の29%、女性20%に軽症高血圧がみられる。加齢に伴い中等度・重症高血圧が増えている。 * 血中脂質では、総受診者の50.2%が有所見者(クリニック全体は39%)特に女性の25%は総コレステロール値が240を超えている。 * 糖代謝では総受診者の25.6%が有所見者、クリニック全体では17.7%なのに対してかなり高くなっている。中でも男性は40歳代から有所見者が18%と多くなっている。(有所見者男性25.3%、女性15.6%) * 上記のことから生活習慣病予備軍は健診機関全体と比較しても多く特に糖尿病予備軍に対する生活指導が大きな課題であると思える。
医療費分析からみた課題	<ul style="list-style-type: none"> * 広島県は、国保受診率および一人当たりの費用額は北海道に次ぎ全国第2位である。その中において加計町は国保(一般+退職)の一人当たり費用額は87市町村中入院15位、入院外18位、歯科3位、合計11位(加計町 273396 円、県平均 192,864 円)となりかなり高額となっている。 (老人保健は73位。加計町 632,723 円、県平均 707,486 円) * 疾患別で見ると呼吸器系の入院および筋骨格系の入院が県の平均を超えている。 * 内分泌系の受診率・および医療費の占める割合が高い 	
健康増進計画等にかかる実態調査からみた課題	<ul style="list-style-type: none"> * 郡内6か町村健康意識調査(モデル事業加計町健康度指標を活用)で加計町は糖尿病の既往が14%に見られた。郡平均は9.4%である。 * 同上調査で、30歳男性の朝食の欠食が23%ある。 * 緑黄色野菜の摂取が30歳男性で14%がほとんどとらないと回答 * 40歳代の男性の72%がほとんど運動をしていない。 * 喫煙状況は吸わない人は72%(男50%、女91%)。喫煙者は男女とも30歳代に多く男性76%、女性19.6%が喫煙している。 * 運動を週1回以上する人は男性34%、女性42%と少なく特に30歳、40歳代の男女とも運動をしていない。 	

<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 高齢化が進む中、交通機関の撤退等により通院や買い物が次第に困難になっている世帯が多くなっている。 * 高齢者の一人暮らし、二人暮らしが急増している。介護予防と健康支援を含めて生活を支援していくことが必要となっている。(精神的な生活意欲の向上もあわせて) * 今年 10 月の町村合併により行政サービスの低下を懸念している。(地域性も含め)
<p>全体的な健康課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 加計町は県平均で見ても内分泌系の疾患の罹患率が高い。健診結果でも糖代謝の有所見者が25%と高いことから、自覚症状のない予備軍の人から生活の改善へ向けての啓発、指導が何より大切である。 * 学童期の健康づくりに向けての取り組みが出来ていない。 * 産業保健との連携が取れていない。 <p>高齢化の進む中、地域の中で病気があっても障害があってもその人の生活が送れるような住民同士の支えあいの意識啓発が大切である。</p>

国保ヘルスアップモデル事業
—平成 15 年度実績報告調書 A 票—

1. 回答者	
氏名	吉川克子
所属	加計町役場 福祉保健課
連絡先	TEL(0826-22-1116) FAX(0826-22-1116)
	E-mail(k.kikkawa@town.kake.hiroshima.jp)

2. モデル事業の実施概要	
対象とする生活習慣病名	高血圧症、高脂血症、糖尿病、肥満症
対象とする生活習慣	運動
個別健康支援プログラムの種類	① いきいきライフセミナー ② 地域ぐるみ元気講座

3. 事業実施体制													
実施主体	事業実施本部	加計町 町 長 (本部長) 助 役 (副本部長) 福祉保健課長 (本部員) 加計町国民健康保険病院 管 理 者 (副本部長) 病 院 長 (副本部長) 副 院 長 (副本部長) 事 務 長 (本部員) 加計町保健福祉総合施設 あんしん 施 設 長 (副本部長) 施設次長 (本部員)											
	実務者会議	加計町国民健康保険病院 管理者 病院長 副院長 内科部長 内科医 看護師長 臨床検査技師長 事務長 加計町保健福祉総合施設“あんしん” 次 長 主 査 (有) フィットネスクラブ 健康運動指導士 加計町役場 福祉保健課 助 役 課 長 主 幹 課長補佐 主 査 主任主事											
	プログラムの実施に関わっている委託機関と委託内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>委託機関名</th> <th>委託内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(有)フィットネスクラブ</td> <td>健康運動指導士派遣</td> </tr> <tr> <td>加計町国民健康保険病院</td> <td>血液監査</td> </tr> <tr> <td>広島県薬業</td> <td>骨密度測定</td> </tr> <tr> <td>加計交通・安野タクシー</td> <td>送迎委託</td> </tr> <tr> <td>国保連合会</td> <td>モデル事業生医療費調査</td> </tr> </tbody> </table>	委託機関名	委託内容	(有)フィットネスクラブ	健康運動指導士派遣	加計町国民健康保険病院	血液監査	広島県薬業	骨密度測定	加計交通・安野タクシー	送迎委託	国保連合会
委託機関名	委託内容												
(有)フィットネスクラブ	健康運動指導士派遣												
加計町国民健康保険病院	血液監査												
広島県薬業	骨密度測定												
加計交通・安野タクシー	送迎委託												
国保連合会	モデル事業生医療費調査												
評価主体	広島大学保健管理センター 教 授 吉 原 正 治 広島大学医学部保健学科 助 手 前 島 洋												

4. モデル事業実施にあたって実施を開始した保健事業	
<p>* 総合健診事後指導集団運動講座 ハッピーコース:平成 15 年度健診結果で、モデル事業対象者と同じ基準で参加者(生活習慣病予備軍)を募る。 3ヶ月コースで12回(週1回)講義+集団運動指導講座を開催。 参加者24人(延べ参加者数284人)</p> <p>* ウォーキング大会:平成14~15年度5回実施。 モデル事業対象者延べ180名、モデル事業以外の参加者数延べ96名)</p> <p>* 健康づくり講演会 : モデル事業生が講演会実行委員会を結成し企画実施 モデル事業対象者130名、モデル事業以外の参加者数延べ150名</p> <p>* ヘルスマイト生活習慣病予防のための運動講座:講義+集団運動指導を2回 実施 ヘルスマイト延べ56名参加</p> <p>* モデル事業参加者を対象とした防犯活動“子ども110番”がスタート</p>	

5. 医療費分析の実施状況	
医療費分析の実施の有無 ※実施:○、実施せず:×	実施予定
集計対象予定期間	
集計対象	
集計内容	
集計単位	
集計実施状況	